

みんなで考える

公共施設の未来



公共施設等総合管理計画について

我が国では、公共施設等の老朽化対策が大きな課題となっています。また、地方公共団体は、厳しい財政状況が続く中、今後、人口減少等により公共施設等の利用需要の変化が予想されることを踏まえて、早急に公共施設等の全体の状況を把握し、長期的な視点をもって、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことにより、財政負担を軽減・平準化するとともに、公共施設等の最適な配置を実現することが必要です。

そのため、国は平成26年4月に地方公共団体に対し「公共施設等総合管理計画」の策定を要請しました。

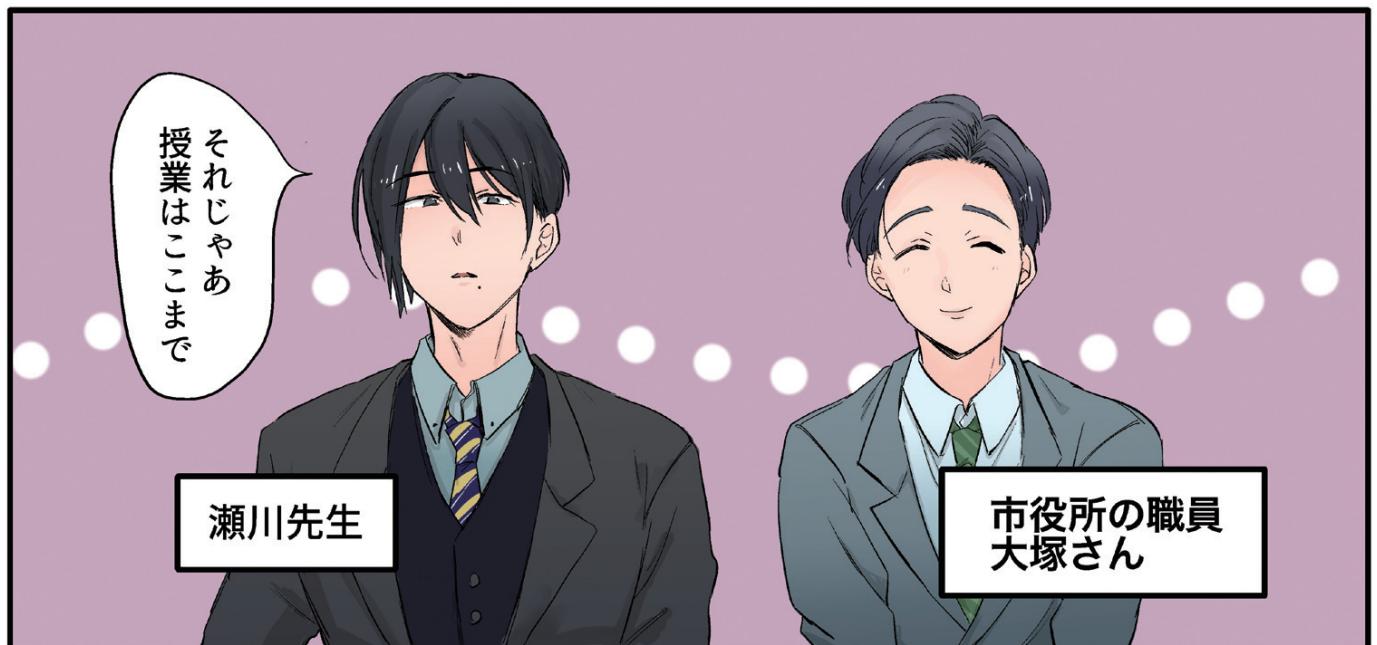
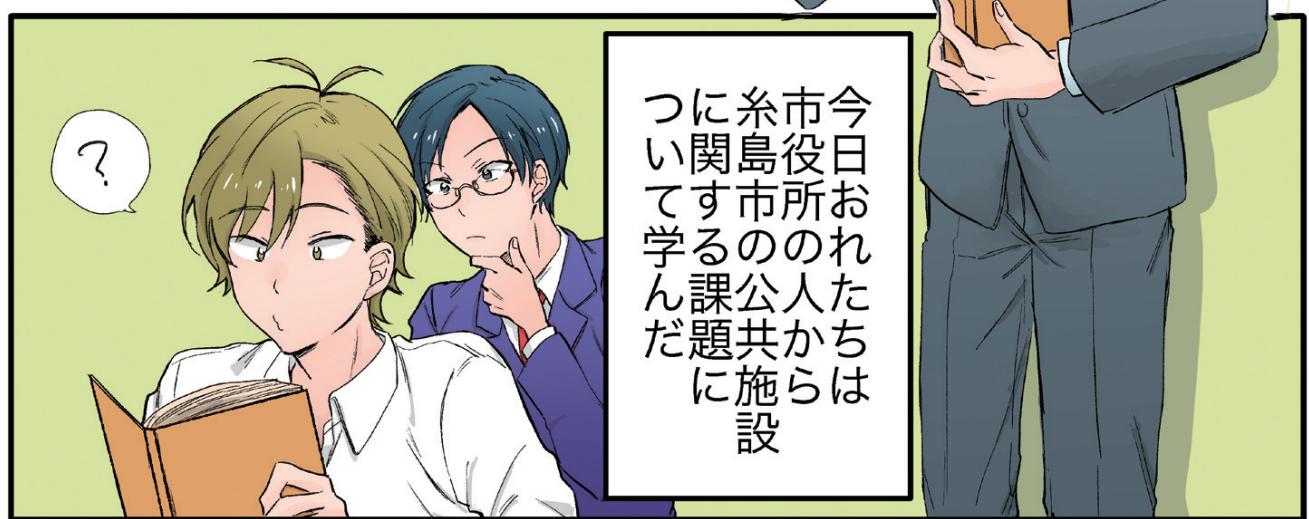
公共施設等総合管理計画の内容

- 公共施設等の状況
- 総人口等の今後の見通し
- 公共施設等の維持管理・更新等に係る中長期的な経費等の見込み
- 全庁的な取組体制の構築等
- 公共施設等の管理に関する基本的な考え方 など

糸島市でも、社会状況と公共施設等の現状を把握し、平成29年度から令和42年度までの44年間という長期的な視点で、公共施設等の基本的な方針を定めた「糸島市公共施設等総合管理計画」を平成29年2月に策定しました。

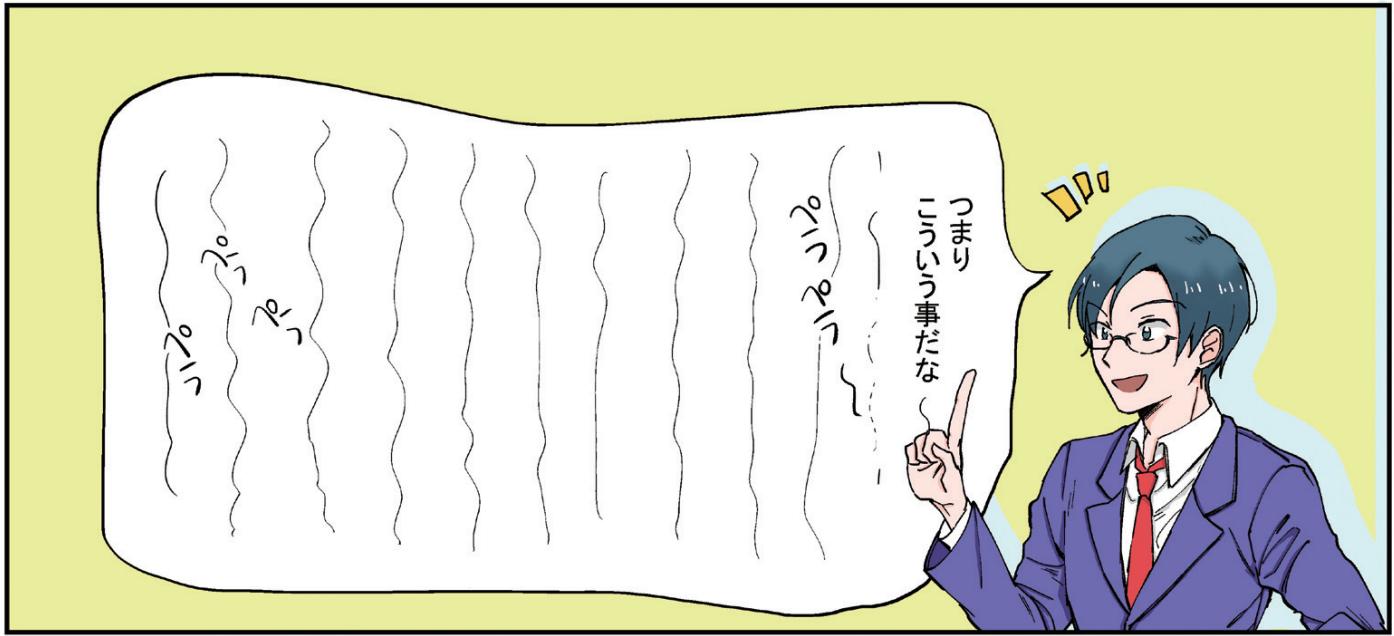
このマンガは、公共施設等総合管理計画の内容を市民の皆さんに分かりやすく紹介するため、市と連携協定を締結している西南学院大学のマンガサークル「西南コミックカンパニー」と共同で制作しました。

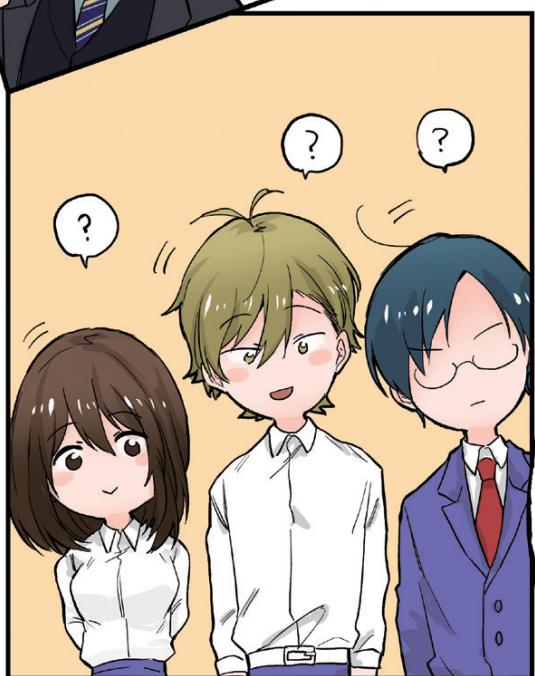
ぜひご覧ください。



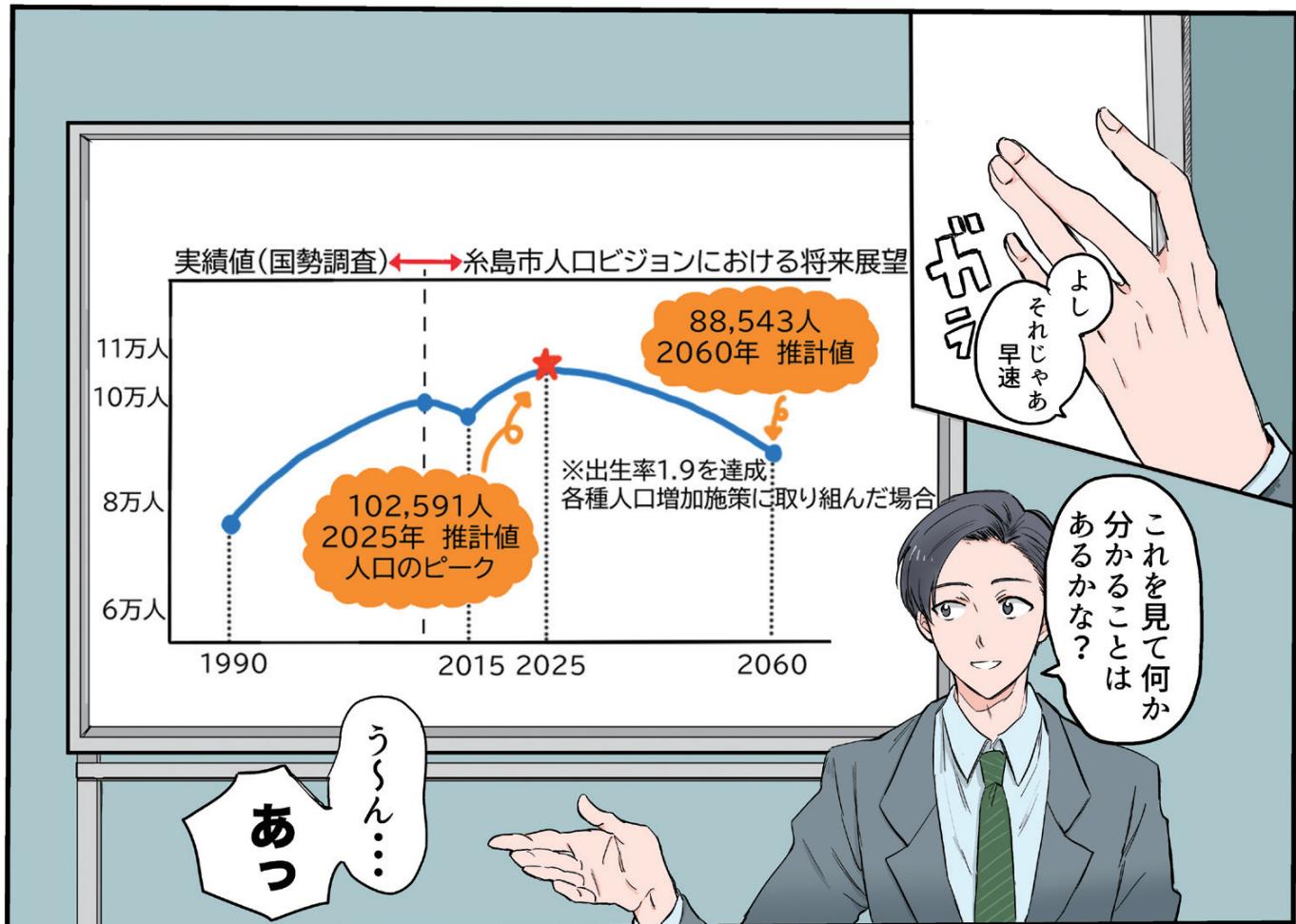


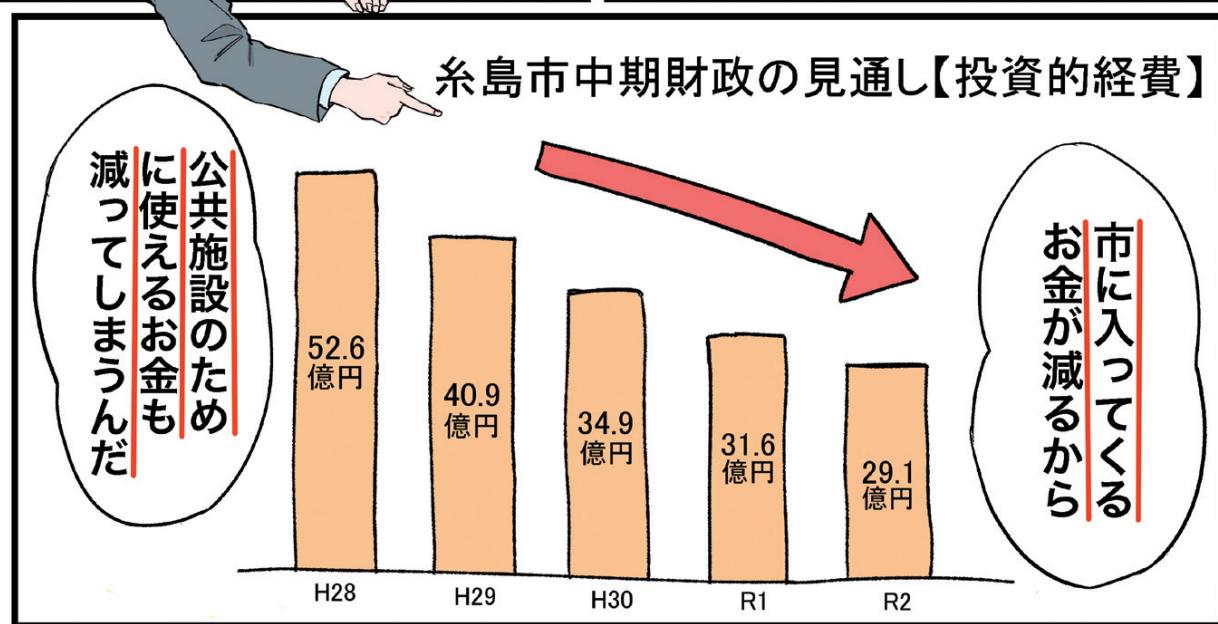








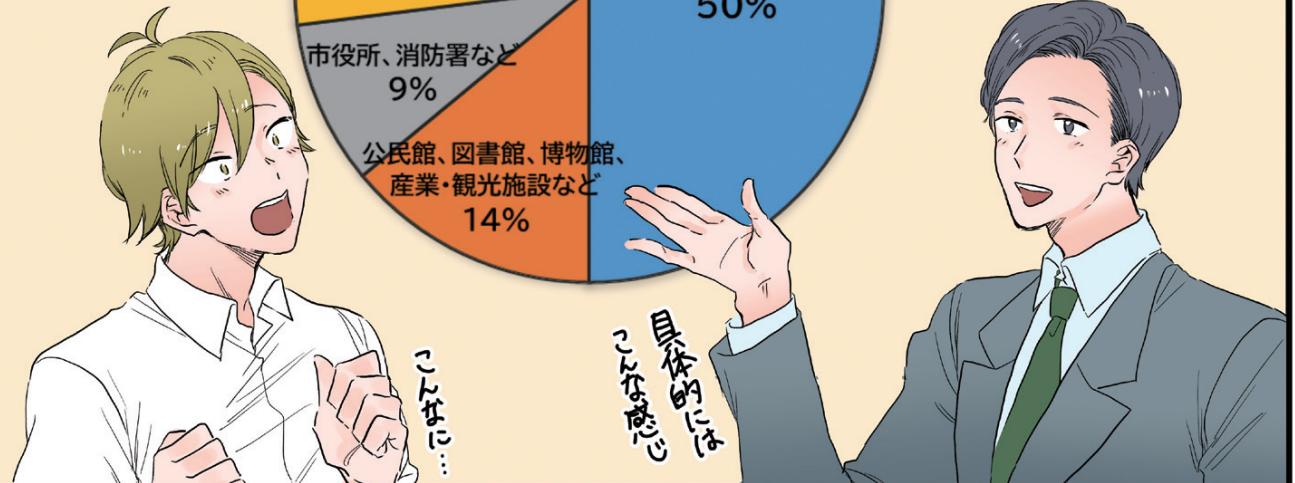
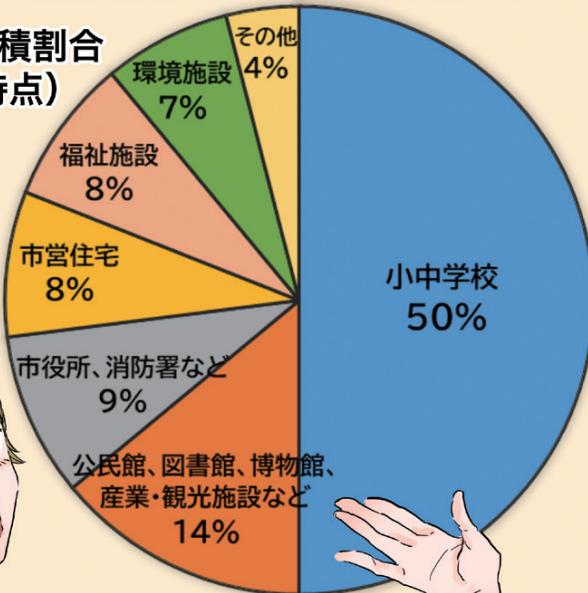




【公共施設等の量(平成28年4月1日時点)】

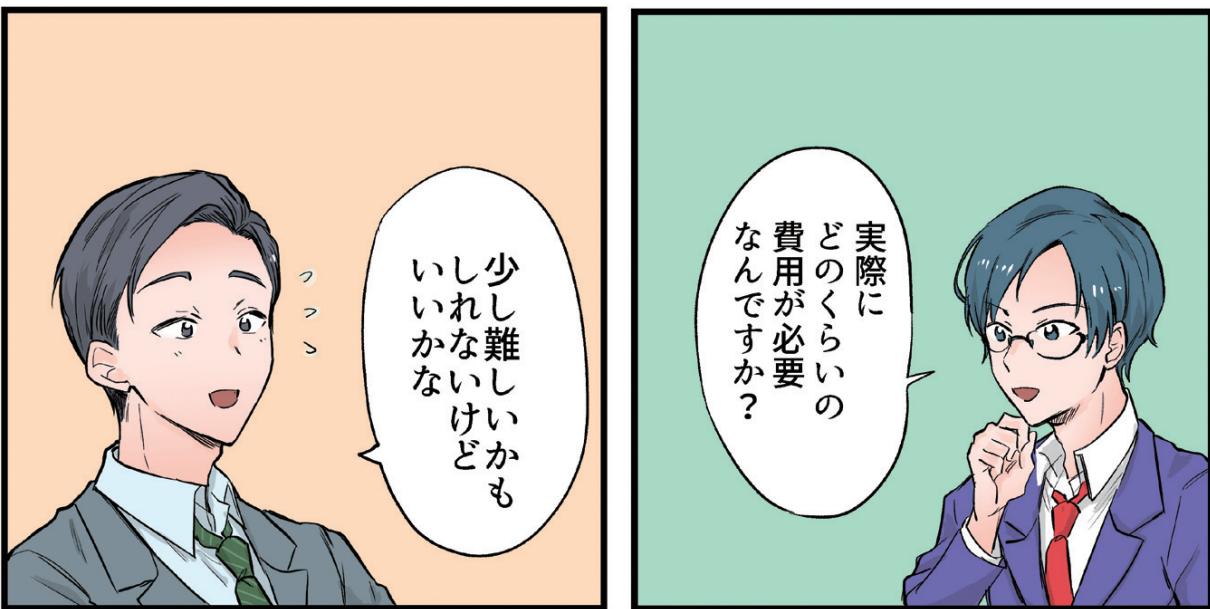
- ・公共建築物 265施設 約29万m²
- ・主なインフラ施設
市道 約92.5万m 橋りょう 約760橋
上水道 約62.3万m 下水道 約38.6万m

施設類型別の延床面積割合
(平成28年4月1日時点)



公共施設の量が
人口規模に合って
いないと市民1人
当たりの費用負担が
大きくなるんだ

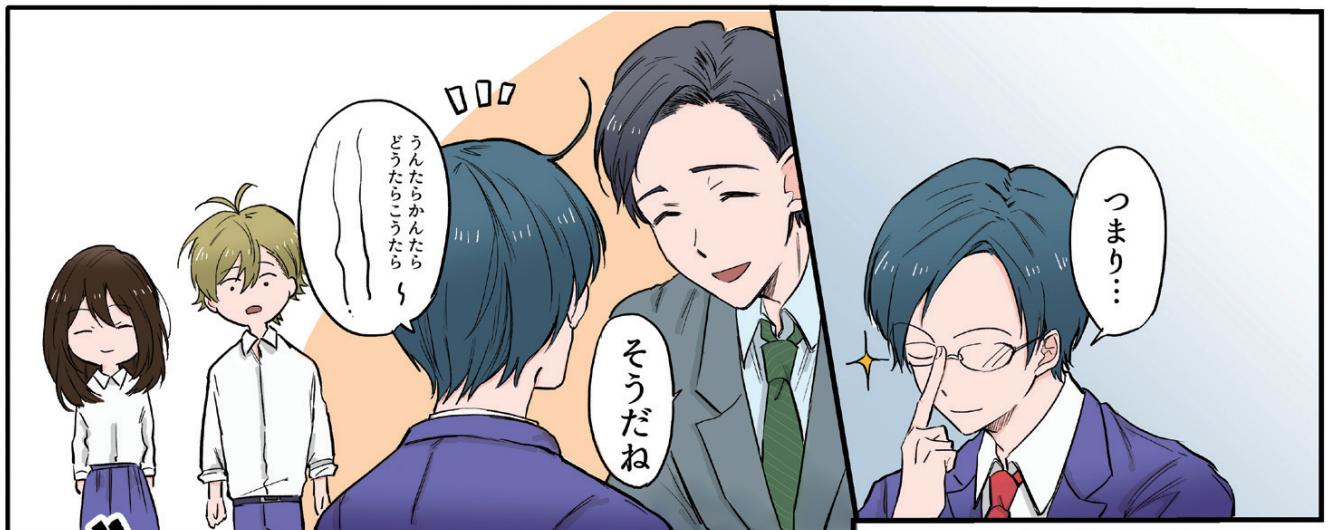


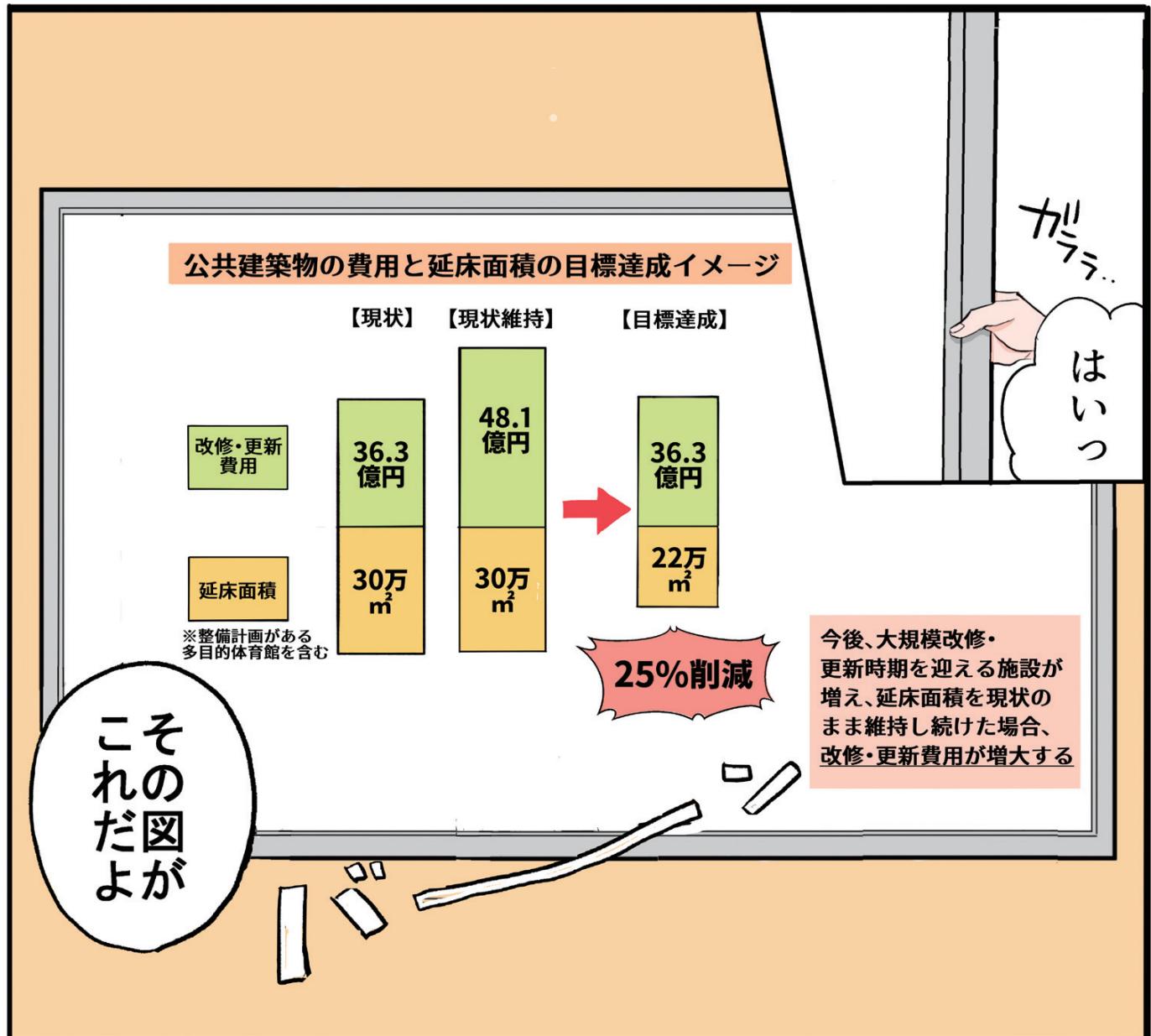


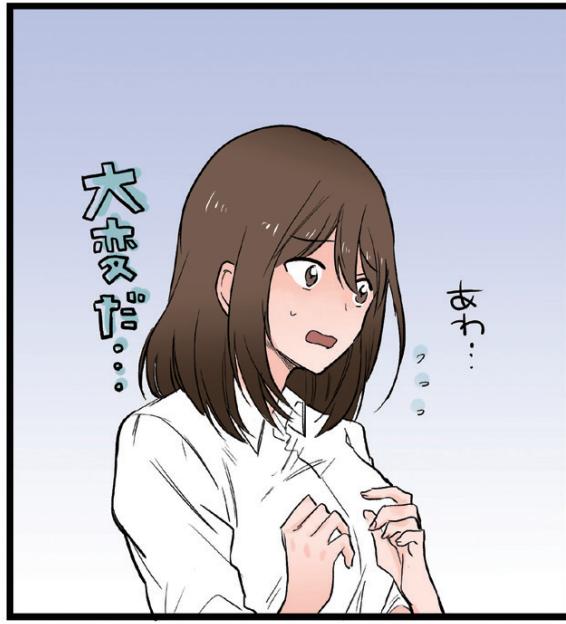
【公共建築物に係る費用推計】		
	※ 1年当たり必要額	
	推計更新費用	維持管理費用
総合管理計画における費用推計	32.3億円	15.8億円
計画策定時の直近5年間の1年平均	20.5億円	15.8億円
不足額	11.8億円	—

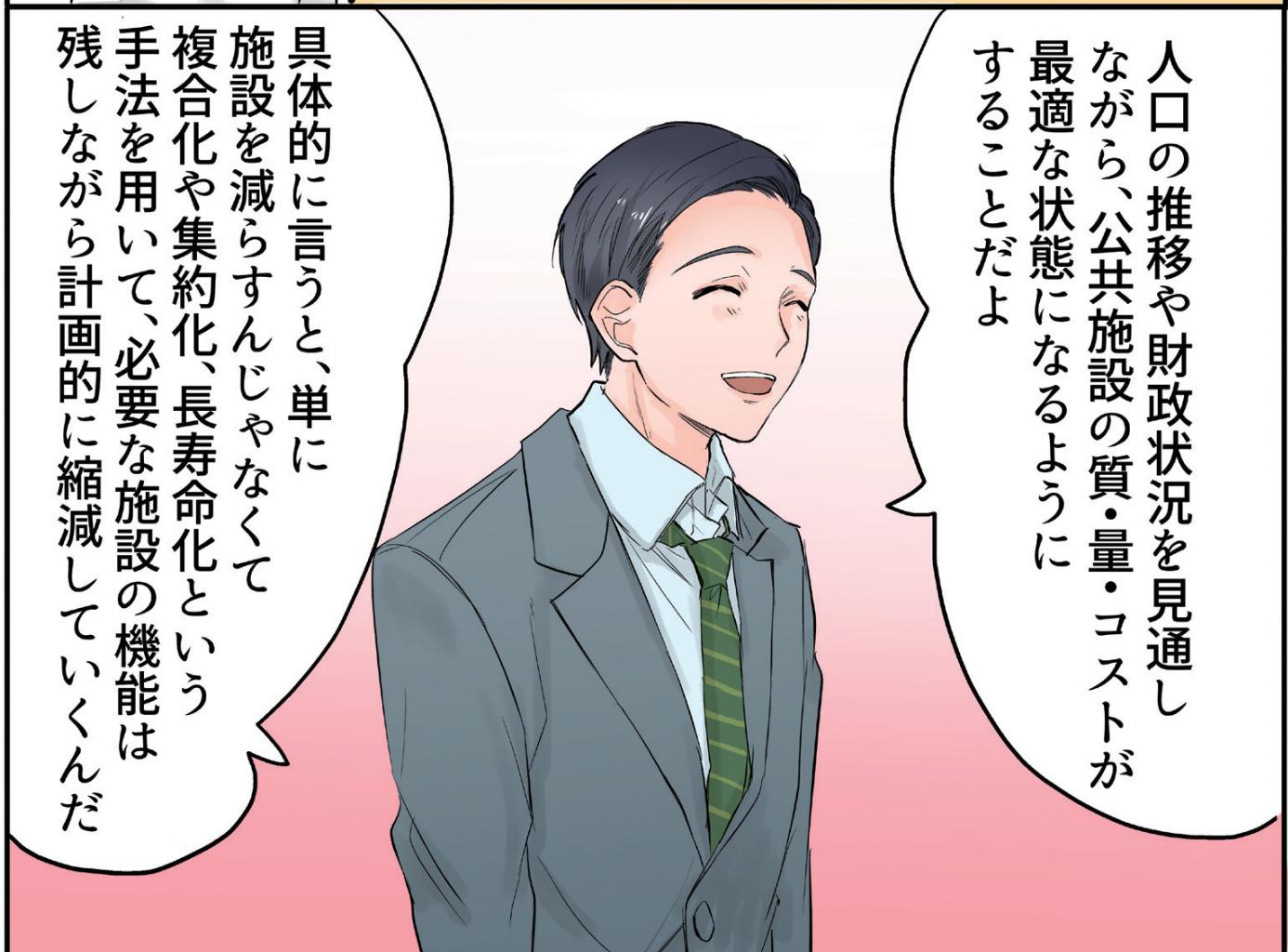
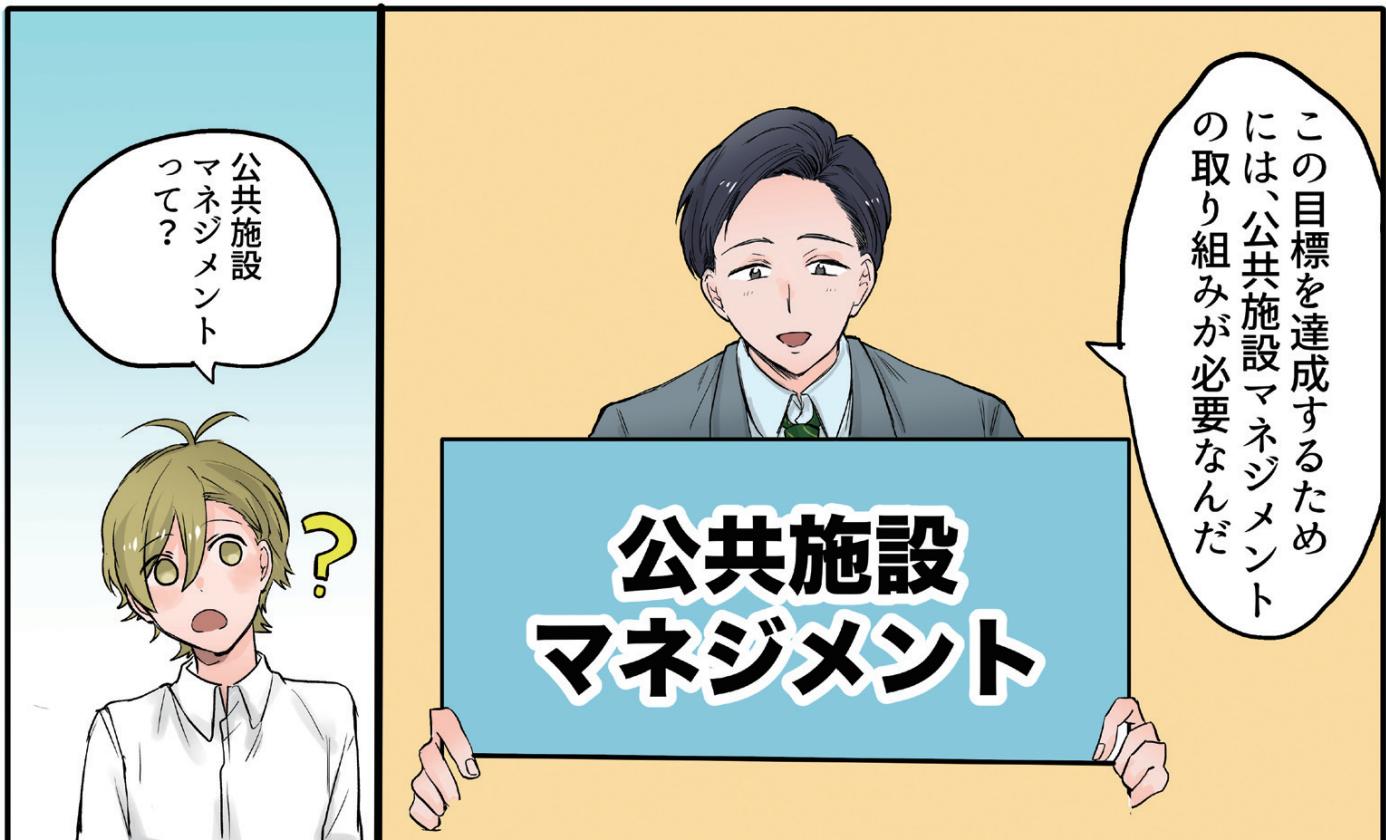
既存の公共建築物の約75%の量しか維持できない

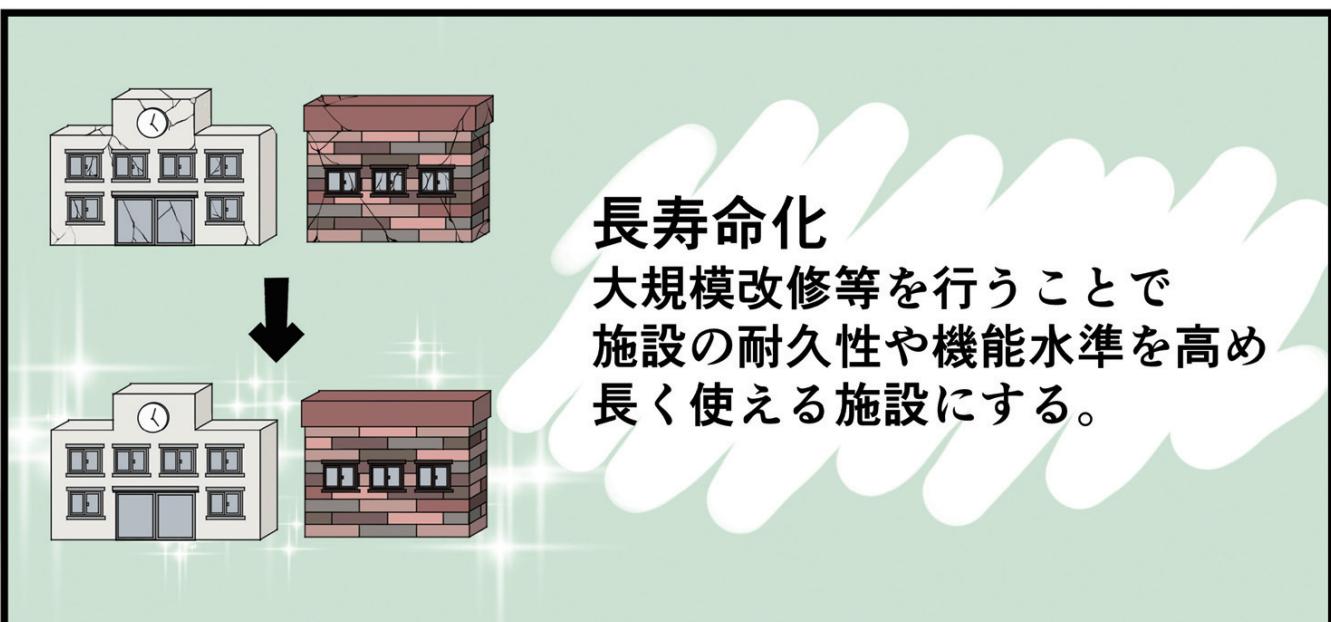
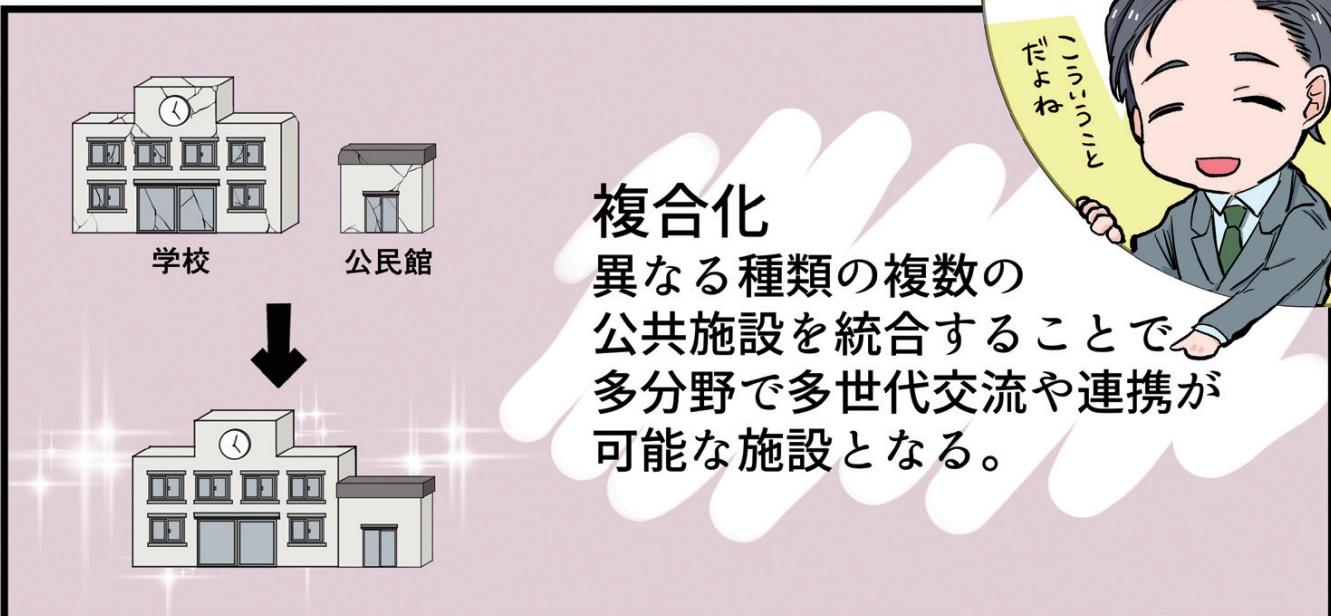












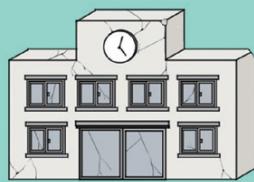
公共施設マネジメントに

取り組んだら！



安心して使える

取り組まなかったら…



こ

建物が古くて危ない

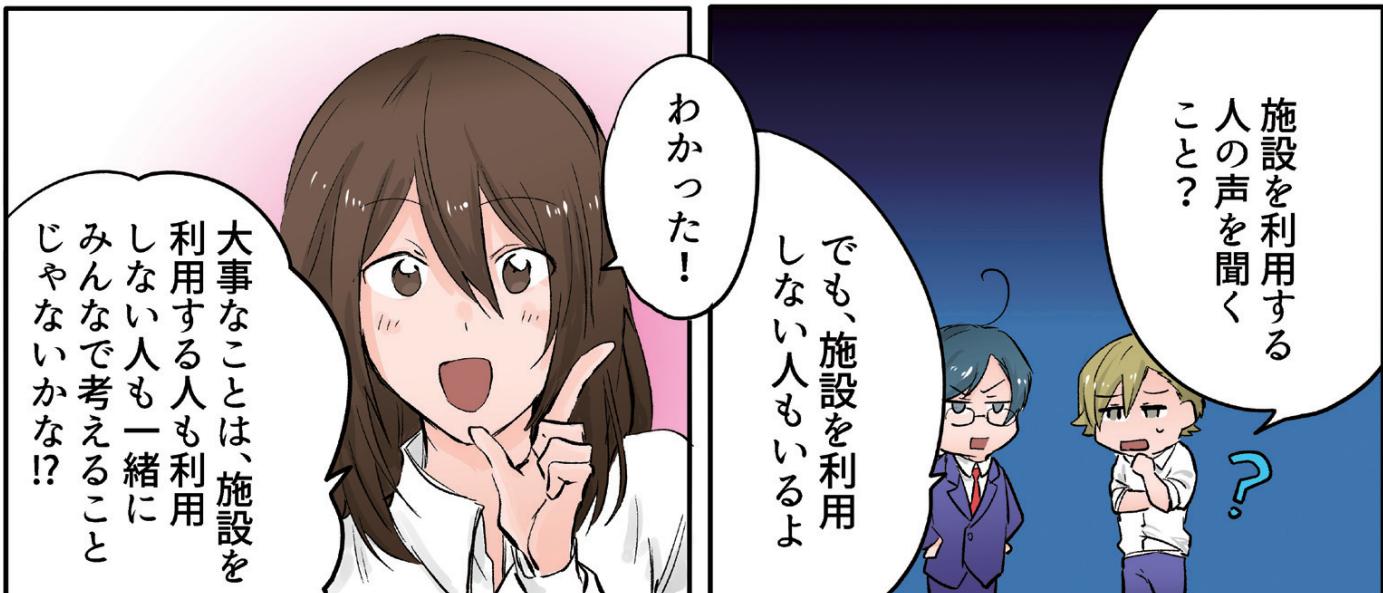
市民が安心して
利用できなく
なってしまう

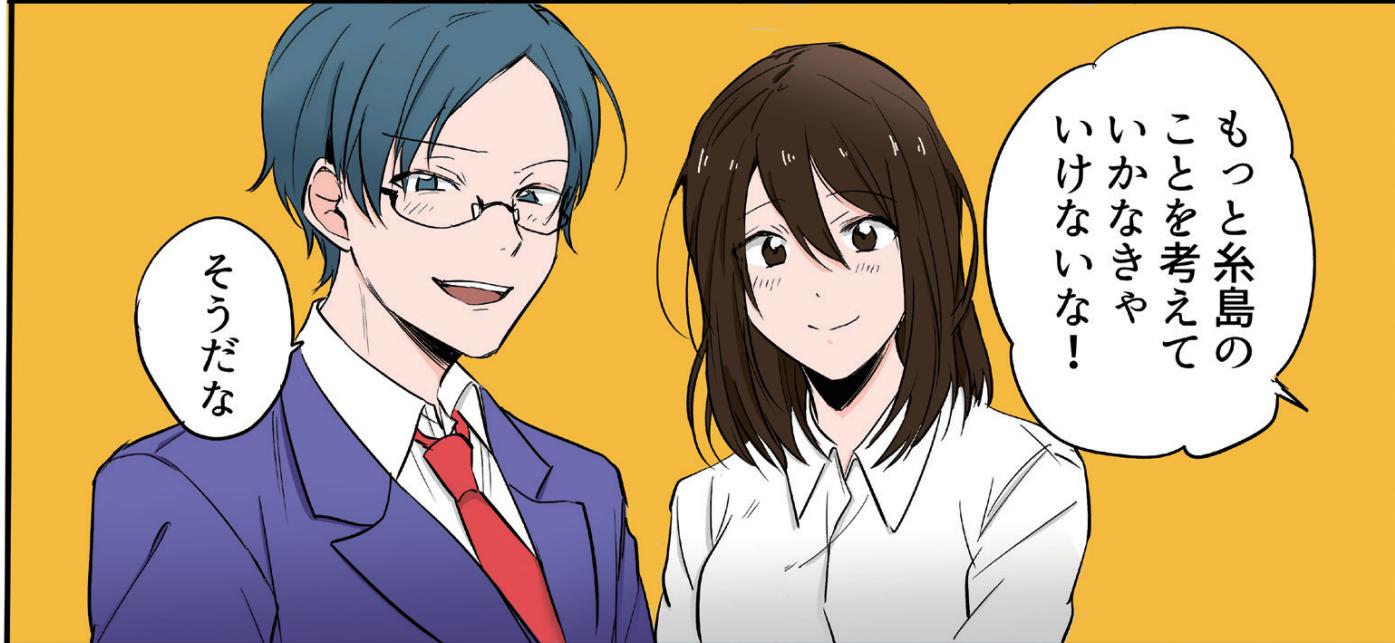
この公共施設を取り組みを進め
たが、老朽化した
増えた

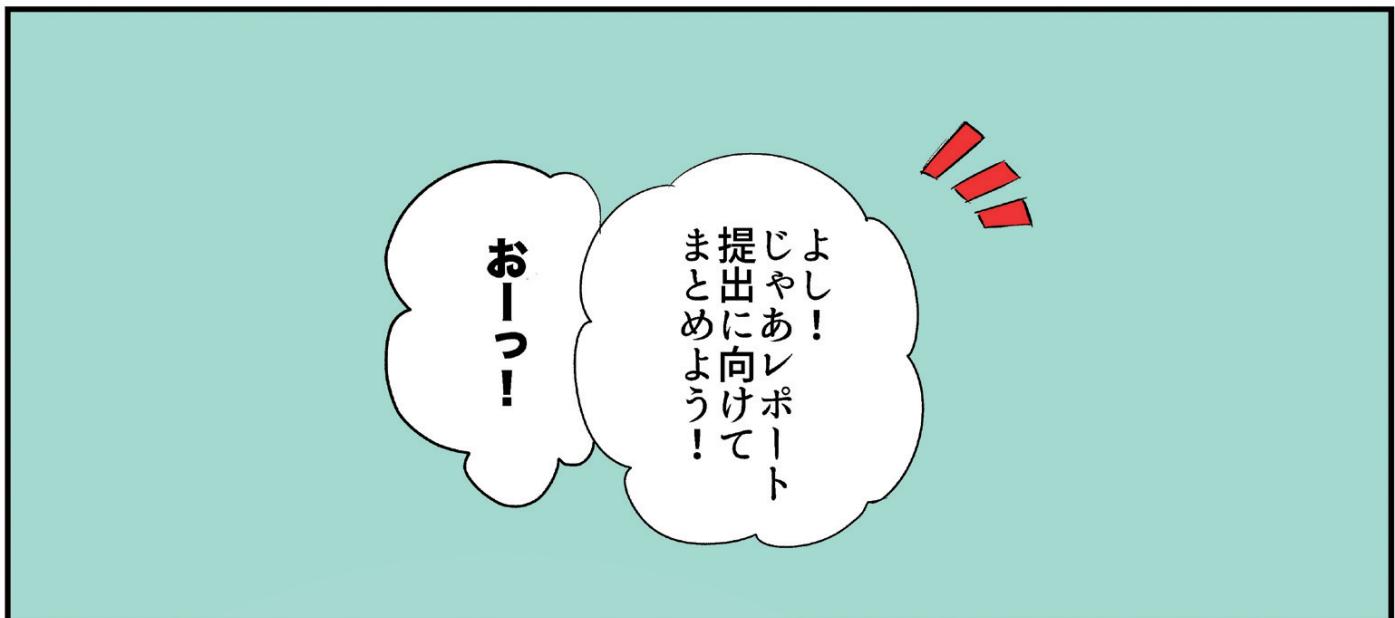
そのとおりだね
じやあこの取り組みを
進めるために大事な
ことは何だと思う？

未来の糸島市に安全な
公共施設を残すためには
公共施設マネジメントが
必要ってことですね









マンガ制作にご協力いただいた
西南コミックカンパニーのみなさん



私は糸島市に住んでいますが、恥ずかしながら、このお話をいたたくまで公共施設マネジメントのことを全く知りませんでした。ですが、この企画を通してみんなと作業をすることで、公共施設マネジメントの取組が未来の糸島市を紡いでいくことになると感じるようになりました。

生まれ育った町が大きく変わっていく瞬間に、こういう形で関われたことを嬉しく思います！ご覧いただきありがとうございました。

(糸島市内在住 小河菜々さん)

糸島市の公共施設マネジメントの主な取組（1）

施設カルテの更新

施設カルテは各施設の建築年度や延床面積等の「施設概要」、運営日数や利用者数といった「運営・利用状況」、施設の維持管理に係る収入や支出といった「コスト状況」を取りまとめたものです。

公共施設マネジメントを推進するためには、施設ごとの情報の把握と整理が必要です。施設カルテは、毎年更新し、市民の皆さんに公表することで、公共施設に関する情報の共有を図り、施設のあり方や方向性を検討する基礎的な資料として活用します。

糸島市の公共施設マネジメントの主な取組（2）

糸島市公共施設等総合管理計画 第1期アクションプランの策定

糸島市公共施設等総合管理計画に基づき、施設の複合化や統廃合等による公共施設の最適化を図るとともに、各施設の改修や建替え等の発生時期を見通し、事業化する時期の平準化による安定的な財政運営を図るための行動計画を策定しました。

【計画期間】

2019年度（令和元年度）から2030年度（令和12年度）の12年間

【基本的な考え方】

- 公共建築物の総量を削減
- 安全確保を最優先
- 維持管理・修繕・更新等に係るコストの削減
- 誰もが使いやすい公共施設へ
- 施設（機能）の複合化、集約化
- 施設の長寿命化

【第1期における目標】

- 公共建築物 ⇒ 延床面積の総量を2.1%（約6,040m²）削減
- インフラ施設 ⇒ 予防保全に取り組むとともに、計画的・効果的なメンテナンスを施すことにより、可能な限り長寿命化を図り、徹底したライフサイクルコストの削減に努める。

詳しくは市ホームページをご覧ください！

糸島市 公共施設マネジメント



出前講座
受付中！



みんなで考える 公共施設の未来
糸島市公共施設等総合管理計画【マンガ版】

【発行】糸島市総務部公共施設マネジメント推進室
819-1192 糸島市前原西一丁目1番1号
TEL:092-332-2096
E-mail:management@city.itoshima.lg.jp

【制作協力】西南学院大学 西南コミックカンパニー

令和2年3月発行